

(13) 総合交流推進室**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

総合交流推進室は、上越教育大学基金（以下「基金」という。）に関する業務を行うとともに、上越教育大学学校教育学部同窓会及び上越教育大学大学院同窓会（以下「同窓会」という。）並びに上越教育大学振興協力会（以下「振興協力会」という。）等との連携・交流に組織的・総合的に取り組み、かつ、積極的に推進することを目的に設置されている。

イ 組織の構成及び構成員等

総合交流推進室は、室長を学長の指名する理事又は副学長、室員を参事役及び学長が指名する者で構成している。

② 運営・活動の状況**ア 主な担当業務**

- i) 基金事業の実施に係る企画・立案に関すること。
- ii) 同窓会との連携・交流に関すること。
- iii) 振興協力会との連携・交流に関すること。

イ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

- i) 平成30年1月に創設した修学支援事業基金への寄附及び平成30年度の創立40周年記念事業に伴う募金活動を積極的に展開した。
また、募金活動による寄附の状況を踏まえ、平成31年度以降の事業計画の検討を進めた。
- ii) 同窓会組織との連携協議会を7月に開催した他、学長ほか2名の教員が大学院同窓会の3県の支部総会に参加し、大学の近況及び今後の予定と創立40周年記念行事・記念事業の状況等を説明し、更なる連携強化と支援の協力を依頼した。
- iii) 6月に開催した振興協力会総会において、会長及び学長から創立40周年記念行事・記念事業に向けた連携及び支援に関して協力を依頼した。また、地域交流事業として例年開催している音楽コンサートでは、12月に本学音楽コースの長谷川 正規 准教授がメンバーの一員である、富山県出身の演奏家を中心に構成された金管五重奏団「Brass Collection」による、上越では3年ぶり5回目のコンサートを開催し、来場者からは感激した旨の感想を多数いただき、好評を博すことができた。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

上述の「②運営・活動の状況」に示したとおり、平成30年1月に創設した修学支援事業基金への寄附及び平成30年度の創立40周年記念事業に伴う募金活動を積極的に展開するなど、基金の継続的な収入確保に向けた取組を進めるとともに、同窓会組織、振興協力会会員との連携強化に向けた取組を進めた。

平成30年度は、基金事業、同窓会組織、振興協力会との連携・交流とともに、創立40周年を機会として例年以上の取組を展開できたと捉えている。しかし、基金事業においては寄付額の減少、同窓会においては各支部における会員数の減少による活動の衰退、振興協力会においては会員数の減少や事業内容の硬直化などの諸課題を抱えており、これらの対応策の検討、取組が必要である。

④ その他

総合交流推進室は、平成31年4月の事務組織及び担当業務の見直しに伴い、平成30年度末で廃止となり、

同室における業務は次のとおり各事務組織が引継ぎ担当することとなった。

- (1) 基金事業の実施に係る企画・立案に関する事。 : 総務課
- (2) 同窓会との連携・交流に関する事。 : 総務課
- (3) 振興協力会との連携・交流に関する事。 : 研究連携課